

中央小だより

〈中央小の教育〉

子どもが生きる温かな学校
なかよく・かしく・たくましく

U R L : <http://www.town.tamamura.ed.jp/chuo-e>

E -maill: chuo-e@town.tamamura.ed.jp

学校評価の結果をお知らせします



よく当てはまる+だいたい当てはまる

数字は%

中央小だよりNO. 29の学校評価結果に続き
Ⅲ（ゆたかな心）Ⅳ（健康・体力）Ⅵ（安全確保）
Ⅴ（進路・生き方）の項目についてお知らせします。

評価対象	評価項目	保護者	児童
Ⅲゆたかな心	7. お子さんは、自分から進んであいさつをしていますか。 あなたは、自分からしっかりあいさつをしていますか。	75	95
	8 お子さんは、時と場・相手に応じた適切な言葉使いができていますか。 あなたは、先生や大人にいていねいな言葉で話ができますか。	75	93
	9 お子さんは、楽しそうに学校へ通うことが多いですか。 あなたは、学校が楽しいと感じることが多いですか。	95	92
	10 学校は、いじめのない学校づくりに努力していると思いますか。 あなたは、友だちにいじめられることなく、安心して生活していますか。	88	96
	11 お子さんは、相手の立場に立って、物事を考えたり、家の約束を守ったりすることができますか。 あなたは、人の気持ちを考えて、話をしたり、家の約束を守ったりしていますか。	85	96
	12 あなたは、学校の決まりを守って生活していますか。		93
	13 お子さんは、家族の一員として、お手伝いをしたり、家庭のルールを守ったりして生活していますか。 あなたは、進んで家の手伝いをしたり、家の約束を守ったりして生活していますか。	87	87
	Ⅳ健康・体力	14 お子さんは、「早寝・早起き・朝食を必ず食べる」など健康に気をつけた規則正しい生活をしていますか。 あなたは、早寝・早起きをして、朝ごはんをしっかり食べていますか。	87
15 お子さんは、休日に外で元気に遊んだり、運動したりしていますか。 あなたは、休み時間や休日に外で元気に遊んでいますか。		81	89

Ⅲ豊かな心の項目「挨拶や言葉遣い」の「進んであいさつをする児童が育っていますか」と「時と場・相手に応じた適切な言葉遣いができる児童が育っていますか」の評価がやや低い結果になりました。

「挨拶・言葉遣い」については、普段の生活の中でみんなで頑張る目標として「返事や挨拶をしっかりとしよう」と声をかけています。元気な声の児童、小さな声の児童等様々ですが、自分から挨拶ができるよう粘り強く声をかけていきたいと考えています。地域やご家庭でも大人も子どもも自然にあいさつができる環境づくりにご協力ください。

「言葉遣い」についても発達段階に応じた指導を継続的に行ってきています。徐々に向上してきていると感じます。ご家庭でも場面を捉え具体的にどうすれば良いかをご指導ください。

評価対象	評価項目	保護者	児童
VI 安全確保	16 お子さんは、道路を正しく歩いたり、ヘルメットをかぶって自転車に乗ったりしていますか。	89	
	あなたは、道路を正しく歩いたり、自転車に乗る時、ヘルメットをかぶったりして、安全に気を付けていますか。		97
	17 お子さんと通学路の危険箇所や緊急時の対応の仕方について話し合っていますか。	80	
V進路・生き方	18 お子さんと将来の夢や希望について、話し合っていますか。	76	
	あなたは、自分の将来の夢について家族で話をしたことがありますか。		77
	19 お子さんは、「自分が安心していられる場所がある。」「自分が好き」という気持ちを持っていますか。	91	
	あなたは、家族や自分自身のことを大切に思っていますか。		94

V進路・生き方（夢や希望）の項目「自らの将来の夢や希望について考えられる児童が育っていますか」についての評価がやや低い結果となりました。

学校では、道徳や生活科、学級活動等の時間を通して計画的に「将来の夢や希望」を考える授業を工夫したり、自分の将来を考える機会を増やしたりしていきます。ご家庭でも学校だより・学級通信や新聞記事などをきっかけに「夢や将来」につながるような会話をしていただくと子どもたちは自然と関心をもっていくように思います。よろしくお願いいたします。

【自由記述について】 ※ご意見ありがとうございました。

★旗振りの皆様への挨拶について

子どもたちの安全な登校のためご協力いただいている「旗振り」では大変お世話になっております。学校評価の自由記述で毎回ご意見をいただいております。学校でも具体的に旗振りの皆様への感謝の気持ちや挨拶について子どもたちに指導をしています。今後とも継続して声かけをしていきたいと考えています。ご家庭でも旗振りの方への「感謝の気持ちやあいさつ」についてご指導ください。また、旗振りの際にタバコを吸われている方がいて、児童へのやけど等を懸念されている旨のご意見がありました。子どもたちへのご配慮とともにご協力をお願いできればと思います。

★発達障害への理解について

「発達障害に対する理解が広まり、皆が楽しく過ごせる社会ができればいいなと思います。」というご意見をいただきました。社会全体で特別支援教育についての理解が求められるようになってきています。成長のアンバランスから友だちと上手く関われなかったり、集中が続かなかったり等の不安感をもっている児童がおります。本人だけではなくには改善できない部分です。周囲の理解と協力と、適切な支援や指導を通して徐々に成長とともに改善していきます。学校でも保護者の皆様を対象に特別支援教育に関わる講演会等の機会をもてるよう検討していきたいと思っております。

★地域のかついで

「子どもの成長には大人の適切な関わりが大切だと思います。その基盤となるのが家庭だと思いますが、それぞれの家庭で様々な事情があり、思うようにはいかないかもしれません。それを補助し、見守っていくのが地域の役割であると考えます。」という力強いご意見をいただきました。また、「子どもたちが無事故で下校できるように見守りボランティアの方などが所々に立っていただけるとありがたいと思います。」というご意見をいただきました。是非、地域の話題にさせていただき、下校時刻に犬の散歩をしていただいたり、ご家庭で時間のある方に下校する子どもたちに声をかけていただいたり、可能な形での見守りについて地域全体でご協力いただければと考えます。

★登下校について

集団での下校についてご意見をいただきました。月曜日以外は、学年によって下校時刻が違っています。学年ではほぼ同時刻に下校になりますので複数で帰るよう指導してまいります。また、登校時は「旗振り」場所には通過時刻の目安があります。これに合わせて登校させていただくと複数での登校ができると思います。登下校時に子どもたちが危険な行動や迷惑をかけるような姿を見かけましたら、その場で注意をしていただくとともに、学校に連絡いただければ合わせて指導いたします。よろしくお願いいたします。

★学期制について

学期制については、現在の2学期制から「子どもたちにとってよりより新たな学期制」として2019年度から実施されることになりました。来年度はその準備期間となる予定です。